

平成24年度市民意識調査の結果(概要)をお知らせします

～市民のみなさまのご意見を今後のまちづくりの貴重な資料に～

市では、市民のみなさまの日常生活に関する意識や、市政運営に対する満足度と重要度を把握・分析して市政運営に反映させるため、2年ごとに市民意識調査を実施しています。

今回の調査結果を踏まえ、中核市としてより自立した権限を発揮し、「いい暮らしより楽しい暮らし」というキャッチフレーズのもと、今後とも協働によるまちづくりに取り組んでまいります。アンケートにご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

(全項目を掲載した平成24年度調査報告書は、市ホームページでご覧いただけます)

調査方法

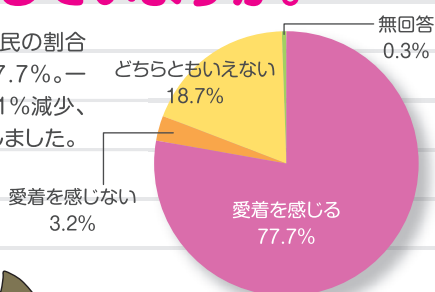
対 象	市内に居住する20歳以上の男女から、本市の男女比率、各年代比率、各地区の人口比率に応じて等間隔により抽出		
調査票送付実数	5,000人	回収実数	1,355人
調査期間	平成24年9月1日～9月20日		

お問い合わせ 企画調整課 ☎862-9937

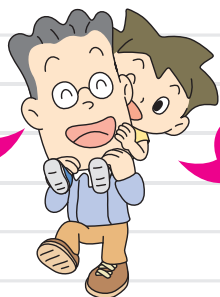
質問

那覇市に「自分のまち」として愛着を感じていますか。

那覇市に愛着を感じると回答した市民の割合は、前回の調査時より3.0%高い77.7%。一方、愛着を感じないという回答は0.1%減少、「どちらとも言えない」も1.7%減少しました。



でも地区ごとにばらつきもあるんだって!地区ごとの特性を分析してさらに愛着度のアップにがんばらなければ!!

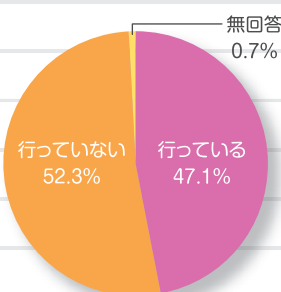


那覇市に愛着を感じる人が8割近く。ウレシネー!

質問

壁面・屋上・ベランダ緑化などを行っていますか。

約半数の市民は緑化の取り組みを行っており、今後さらなる広がりが期待できそうです。年齢別では20代が「行っている」と回答した割合が比較的高く、緑化の取り組みが若い世代にも浸透していることが伺えました。



今度はゴーヤーのカーテンにも挑戦してみようか!



この間採れたトマトとっても美味しかった～♪

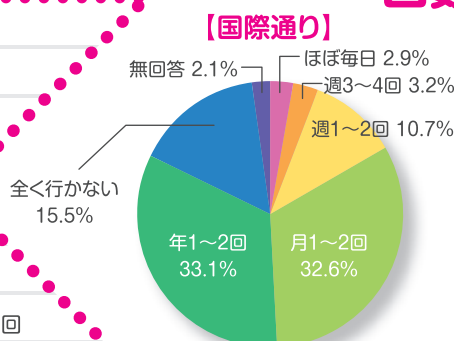
質問

次の中心市街地に行く回数は?

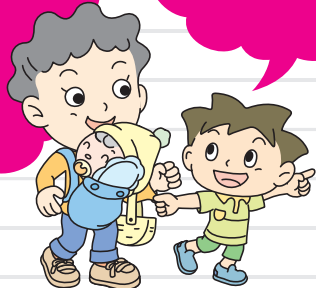
質問

自治会・通り会などに参加していますか。

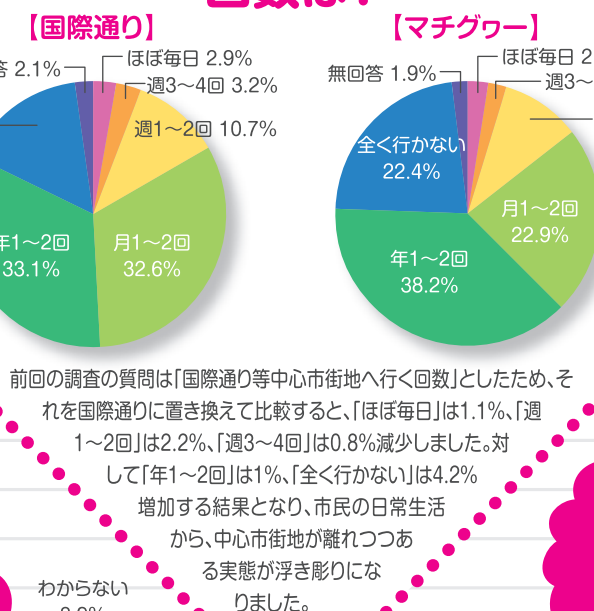
「加入している」市民の割合は、過去調査の中で最も高くなっています。今回加入割合が高くなったのは、アンケート回答者が、居住年数の長い方の割合が高くなったことや、商店街組合や地域の通り会などに参加している方が増えたからではないかと推測されます。



まだ半分以上の市民が参加していないんだね。もっと自治会の良さを伝えなければ!!



最近、自治会や通り会の楽しいイベントも多いよね♪



前回の調査の質問は「国際通り等中心市街地へ行く回数」としたため、それを国際通りに置き換えて比較すると、「ほぼ毎日」は1.1%、「週1～2回」は2.2%、「週3～4回」は0.8%減少しました。対して「年1～2回」は1%、「全く行かない」は4.2%増加する結果となり、市民の日常生活から、中心市街地が離れつつある実態が浮き彫りになりました。

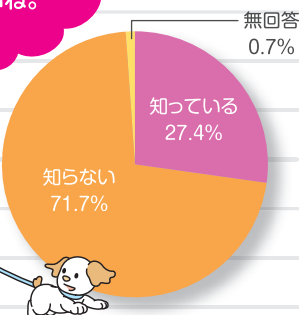
県から多くの仕事の下りてきて、市が自分で決められることが多くなるんだよ。みんなで那覇市らしい街づくりを考えていきたいね。



中核市になったらどうなるの?

那覇市が中核市に移行することを知っていますか。

那覇市が中核市へ移行することを認識している市民は3割弱でした。中核市への移行は、市民へのサービス向上に繋がるものであり、今後さらなる広報・周知に努めてまいります。



急募

一括交付金の使い道についてご意見を募集します

那覇市が実施する、一括交付金(沖縄振興特別推進交付金)を活用した事業に対するご意見および事業企画の提案などを募集します。

提出者条件	市民および市内に事務所を有する事業者(企業)・団体	提出期間	平成25年3月12日(火)～4月8日(月)
提出条件および留意事項	①ご意見および提案などは、原則として提出者の情報を除いて内容は公表します。 ②内容の確認のため、提出者にご連絡する場合があります。 ③ご意見や事業企画の提案に対して報酬報償などの対価をお支払するものではありません。(内容などが事業化されても同じ) ④提出いただいた書類は返却しません。	提出方法	所定の様式(市ホームページからダウンロード可)にて、メール又は郵送で提出してください
		提出先・お問い合わせ	企画財務部企画調整課 〒900-8585那覇市泉崎1-1-1 ☎867-0111(内線2121) E-mail m-gyousei001@neo.city.naha.okinawa.jp

